江戸墨大地志ん紅大火焼所附

安政二年卯十月二日

官民家屋の出火七八ヶ所縣下北西の
方しんどう殊にはげしく
地方税の損害無量
一百万円以上ありといへり
災害報告今までに全縣下
死人千五百卅三人負傷者
二千四百名潰家千五百戸余

日本橋ヨリ諸方江道法

行先	道法
神田明神	江 二十六丁
湯嶋天神	江 二十九丁
上野	江 三十二丁
王子	江 一リ三十丁
東門跡	江 三十五丁
浅草観音	江 一リ二丁
新吉原	江 一リ十二丁
猿若町	江 一リ四丁
両國	江 十三丁
向島	江 一リ
梅若塚	江 一リ十八丁
亀井戸天神	江 一リ五丁
新羅漢	江 一リ十二丁
深川八幡	江 二十三丁
洲崎三十三間堂	江 二十六丁
西門跡	江 十八丁
佃嶋住吉	江 十八丁
芝神明	江 廿八丁
愛宕山	江 廿五丁
増上寺	江 廿九丁
泉岳寺	江 一リ廿五丁
御殿山	江 一リ三十五丁
池上	江 三リ半
大師河原	江 五リ余
目黒不動	江 二リ八丁
祐天寺	江 二リ十丁
品川東海寺	江 二リ
新田	江 四リ余
四谷新宿	江 一リ廿丁
堀之内	江 二リ三十丁
雑司ヶ谷	江 一リ廿九丁
傳通院	江 三十五丁
根津	江 三十二丁
西新井	江 三リ半

慶長以來
大火方
地震方
一、日時、安政二年(六十八年前)十月二日
夜四ツ時(午後十時)
一、焼失面積、社寺、武家方、町家共
總數長サ二里十九丁餘幅二
丁半程
一、つぶれ家、町方ニテ一萬四千三百四十
三軒、土藏(千四百四十戸
武家方不明
一、變死人、武家方三千八百十三人
町方四千三百三人
吉原の變死者
男百四人
女五百二十七人
一、當時江戸人口凡五十餘萬人
以上は笹川臨風先生秘藏の「日記」に據り
たるものにて尤も信憑すべき數字也、變死
人の數は多くとも一萬人内外なりしなるべし、
俗説の十萬人、地震年代記の十三萬二千
餘人は根據なきもの也、之を大正大震の五
萬數千人に比すれば遥に劣れるは勿論なり、
地震めが世界の人を盲にして
つぶして見たり火へもくべたり
何人の吟なるを知らざれども、江戸ッ
児の俤を傳へて餘りあり。
大正大震後二旬日
七松庵主人記
挿畫説明
一、右上の圖ハ(安政二年大震大火の畫)
二、右下の二圖ハ(吉原の假宅圖)
三、左上の番附ハ(安政二年大震災)其當
時發行の一枚摺
大正十二年十月二十日印刷
大正十二年十月三十日發行
不許複製
定價金參拾錢
編纂者 神代種亮
安政大地震
發行者 東京市本郷區駒込林町二百三十七番地 檜村音次郎
發行元 東京市本郷區駒込林町二百三十七番地 文明堂書店
印刷所 東京市小石川區初音町十一番地 千代田家印刷所
電話小石川二四四番